



四日市市立内部中学校 第 15 号

コミュニティスクールの取り組み

7月8日（木）に、『第2回コミュニティスクール運営協議会』を内部東小学校で開催しました。今回は内部中学校だけでなく、内部小学校、内部東小学校との、3校合同での開催となりました。

コミュニティスクールは、『学校づくりビジョン』の実現に向けて保護者・地域住民の皆さんが、学校運営や教育活動に参画していただく取り組みのことですが、今回は、内部地区の他校の委員の皆さんにもお会いしてお話を伺うことができ、多くの気づきがありました。様々な地域の方々が『学校づくり』だけでなく、『まちづくり』に、積極的に関わってくださっていることを再認識しました。何よりもみなさんが、内部地区を、そして内部地区の子どもたちを、本当に大切に思っていることを、強く感じました。

地域の子どもの様子を中心に、意見交換がなされました。中でも、「内部の子どもたちは、内部地区で育てていきたい」という意見が出され、「そのためには、あいさつを活性化させていく必要がある」「あいさつは大人から積極的にしていく」「子どもたちが返事を返しやすいうように、アイコンタクトと合言葉を大切にしていきたい」等の、積極的な意見が続きました。

「中学生はあいさつが良くできている」との、お褒めの言葉もいただきましたが、その反面、「あいさつしても、なかなか返してくれない子もいる」といった意見もありました。



内部地区連合自治会でも、写真のような幟をつくってくださり、あいさつが活性化するよう取り組んでくださっています。「知っている人が多くいると安心できる地区になる」との思いが感じられます。「あいさつ運動」のように、みんなが意識できるようにすることも大切ですが、そもそも「あいさつ」は、相手のことを思いやり、心を込めて交わすものであると考えます。また、「コミュニケーションの始まり」でもあります。地区においても、学校においても、互いに、さわやかで気持ちのよいあいさつを交わしてほしいものです。

また、交通安全についても協議されました。「内部小学校北側の新矢矧橋では、小学生の安全のために、中学生は自転車を降りて通行することになっているが、このマナーについてもよく守られている」とのお褒めの言葉をちょうだいしました。きまりがあるから守るのではなく、いつも周りの人の気持ちや立場を考えて行動できるようにしたいものです。

地区のみなさんに頼るだけでなく、学校としても『まちづくり』に参画していきましょう。



## 中体連三泗地区大会

7月10日（土）11日（日）17日（土）18日（日）の4日間、中体連三泗地区大会が開催されました。これまで練習をともにしてきた仲間と力を合わせて試合に臨んでいる生徒たちの姿には、胸が熱くなりました。スポーツの大会ですので、どうしても勝ち負けがありますが、これまで努力したこと、練習してきたことをすべて出し切り、最後まで精一杯取り組んでいる姿は、大変立派でした。コロナウイルス



感染症対策のため、部員全員が会場に行けませんでした。参加できた下級生の中で、活躍する3年生の姿を見て、「次は自分たちが」と思った生徒も多かったことと思います。

惜しくも敗れてしまった部活もありますが、最後までやりきることのできた満足感は、一人ひとりの生徒たちの表情に表れていました。また実力を発揮し、県大会へ進出した部活もあります。内部中学校の生徒だけでなく、他校の生徒たちの分まで、しっかりと頑張ってください。

### ☆県大会へ進出した部活動は以下の通りです

ソフトボール部      ソフトテニス部〔個人〕（男・女）      柔道部〔個人〕

校外活動部〔個人〕（テニス、バドミントン、水泳）      ※サッカー部はプレーオフに進みます。

※吹奏楽部は、8月1日に開催される三重県吹奏楽コンクール（A編製の部）に出場します。



## お知らせ

★お子さんまたは同居家族の方が、新型コロナウイルス感染症の検査を受けることになったら、連絡をお願いします。休日等で学校の電話がつかない場合は、下記の番号へお願いします。

専用電話（9:00～17:00）      090-7916-0861 / 080-2642-0967

★検査結果が分かるまで、お子さんの自宅待機にご協力をお願いします。